

## はしがき

「京都大学防災研究所年報」は、昭和 33（1957）年に創刊され、本号で 65 号を数えることとなった。本号は従来からの年報 A・年報 B に加え、新たに追加した年報 C から成る。

年報 A には、令和 3 年度京都大学防災研究所研究発表講演会での発表内容を中心に、令和 3（2021）年度における当研究所の活動状況を収載した。具体的な内容は以下のとおりである。

- ・ 所長による「MORI, James Jiro 先生，橋本学先生，釜井俊孝先生，西上欽也先生，田中茂信先生のご退職に寄せて」および退職教員各人の「肖像，略歴，研究業績，特別寄稿」
- ・ 当該年度に発生した自然災害に関する「災害調査報告」
- ・ 当該年度における活動報告である「技術支援報告」「巨大災害研究の現状と展望」

年報 B には、令和 3 年度京都大学防災研究所研究発表講演会での発表内容を含む、当該年度の当研究所における研究論文・資料等を収載した。

年報 C には、令和 2，3（2020，2021）年度における当研究所の活動に関する報告及びデータを収載した。これは、京都大学が令和 4 年度からの第 4 期中期目標期間において、部局における自己点検・評価の充実に対応したものである。収載したデータの主な内容は、

- ・ 研究所の組織運営
- ・ 研究活動
- ・ 国際活動
- ・ 教育活動
- ・ 社会との連携
- ・ 部門・センターの研究活動

である。

なお、本号の掲載内容は京都大学防災研究所 HP（<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp>）および京都大学学術情報リポジトリ（<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/>）から閲覧可能である。